

受検番号	第	番
------	---	---

令和3年度学力検査問題

数 学 [学校選択問題] (10時35分~11時25分)  
(50分間)

注 意

1 解答用紙について

- (1) 解答用紙は1枚で、問題用紙にはさんであります。
- (2) 係の先生の指示に従って、所定の欄2か所に受検番号を書きなさい。
- (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はっきりと書きなさい。
- (4) 解答用紙は切りはなしてはいけません。
- (5) 解答用紙の\*印は集計のためのもので、解答には関係ありません。

2 問題用紙について

- (1) 表紙の所定の欄に受検番号を書きなさい。
- (2) 問題は全部で5問あり、表紙を除いて6ページです。

3 別紙について

- (1) 別紙は1枚で、問題用紙にはさんであります。
- (2) 所定の欄に受検番号を書きなさい。
- (3) この別紙は、計算したり、図をかいたりする場合に使ってかまいません。

4 解答について

答えに根号を含む場合は、根号をつけたままで答えなさい。

- 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

1 次の各問に答えなさい。(44点)

(1)  $\frac{4x-y}{2} - (2x-3y)$  を計算しなさい。(4点)

(2)  $x = 3 + \sqrt{5}$ ,  $y = 3 - \sqrt{5}$  のとき,  $x^2 - 6x + y^2 - 6y$  の値を求めなさい。(4点)

(3) 2次方程式  $(2x+1)^2 - 7(2x+1) = 0$  を解きなさい。(4点)

(4) 関数  $y = ax^2$  について,  $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 3$  のとき,  $y$  の変域は  $-36 \leq y \leq 0$  となりました。このとき,  $a$  の値を求めなさい。(4点)

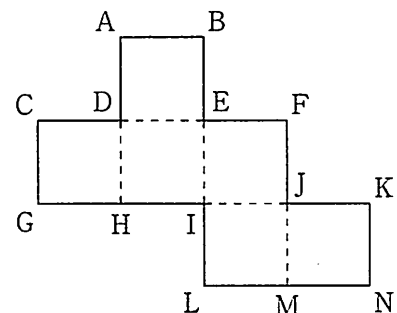
(5) 地球の直径は約 12700 km です。有効数字が 1, 2, 7 であるとして, この距離を整数部分が 1 けたの数と, 10 の何乗かの積の形で表すと次のようになります。[ア] と [イ] にあてはまる数を書きなさい。(4点)

$$\boxed{\text{ア}} \times 10^{\boxed{\text{イ}}} \text{ km}$$

(6) 右の表は, あるクラスの生徒 40 人の休日の学習時間を度数分布表に表したものです。このクラスの休日の学習時間の中央値(メジアン)が含まれる階級の相対度数を求めなさい。(4点)

学習時間(時間)		度数(人)
以上	未満	
0	~ 2	2
2	~ 4	4
4	~ 6	12
6	~ 8	14
8	~ 10	8
合計		40

(7) 右の図は立方体の展開図です。これを組み立てて立方体をつくったとき, 辺 AB とねじれの位置になる辺を, 次のア~エの中から 1 つ選び, その記号を書きなさい。(4点)



ア 辺 CG    イ 辺 JM    ウ 辺 LM    エ 辺 KN

(8) ある高校の昨年度の全校生徒数は500人でした。今年度は昨年度と比べて、市内在住の生徒数が20%減り、市外在住の生徒数が30%増えましたが、全校生徒数は昨年度と同じ人数でした。今年度の市内在住の生徒数を求めなさい。(5点)

(9) 赤玉3個と白玉2個が入っている袋があります。この袋から玉を1個取り出して色を確認して、それを袋に戻してから、もう一度玉を1個取り出して色を確認します。このとき、2回とも同じ色の玉が出る確率を求めなさい。

ただし、袋の中は見えないものとし、どの玉が出ることも同様に確からしいものとします。

(5点)

(10) Aさんは、同じ大きさの7本の筒を図1のように並べてひもで束ねようとしたのですが、ひもの長さが足りませんでした。そこで、図2のように並べかえたところ、ひもで束ねることができました。必要なひもの長さの違いに興味をもったAさんは、筒を並べてその周りにひもを巻いたものを上からみた様子を、下のア、イのように模式的に表しました。

円の半径を $r$  cm、円周率を $\pi$ とするとき、アとイのひもの長さの差を、途中の説明も書いて求めなさい。その際、解答用紙の図を用いて説明してもよいものとします。

ただし、必要なひもの長さは1周だけ巻いたときの最も短い長さとし、ひもの太さや結び目については考えないものとします。(6点)

図1

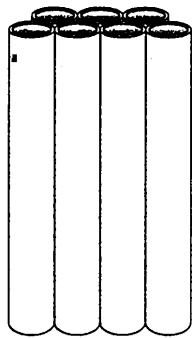
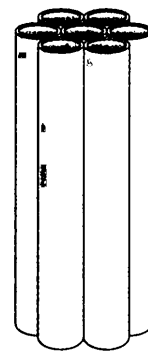
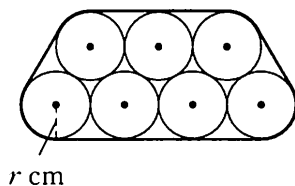


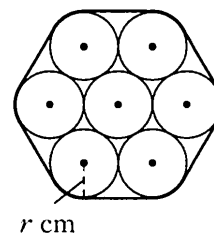
図2



ア



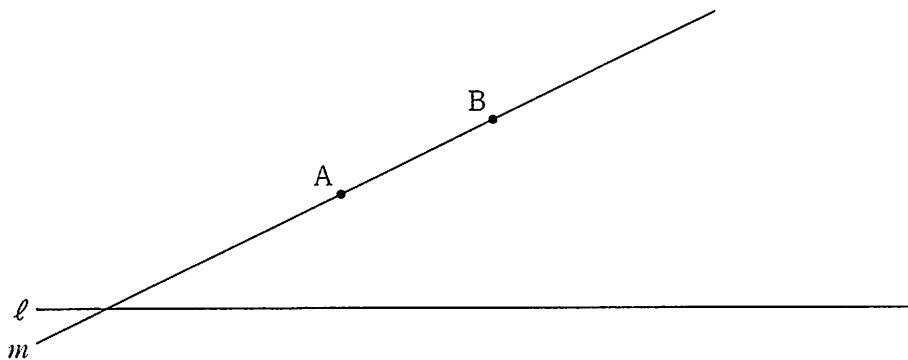
イ



2 次の各問に答えなさい。(11点)

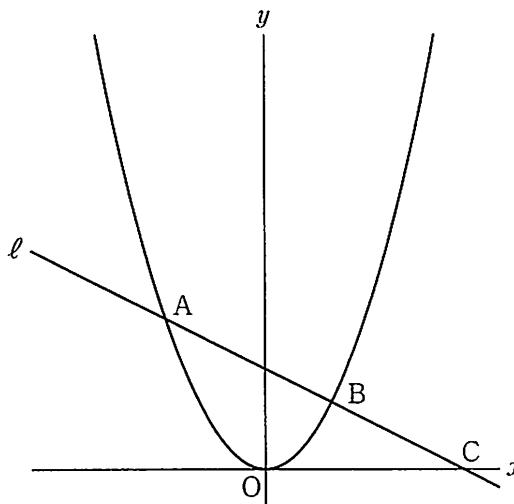
- (1) 下の図のように、直線  $\ell$  と直線  $\ell$  上にない2点 A, Bがあり、この2点を通る直線を  $m$  とします。直線  $\ell$  と直線  $m$  からの距離が等しくなる点のうち、2点 A, B から等しい距離にある点を P とするとき、点 P をコンパスと定規を使って作図しなさい。

ただし、作図するためにかいた線は、消さないでおきなさい。(5点)



- (2) 右の図で、曲線は関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフです。曲線上に  $x$  座標が  $-3, 2$  である2点 A, B をとり、この2点を通る直線  $\ell$  をひきます。直線  $\ell$  と  $x$  軸との交点を C とするとき、 $\triangle AOC$  を  $x$  軸を軸として1回転させてできる立体の体積を求めなさい。

ただし、円周率は  $\pi$  とし、座標軸の単位の長さを  $1\text{ cm}$  とします。(6点)



- 3 次は、Aさんが授業中に発表している場面の一部です。これを読んで、下の各問に答えなさい。  
(12点)

次の表は、式  $3x + 5$  について、 $x$  に1から順に自然数を代入したときの  $3x + 5$  の値を表したものです。

$x$	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	...
$3x + 5$	8	11	14	17	20	23	26	29	32	35	38	...

この表をみて私が気づいたことは、

$x$  に1, 5, 9を代入したときの値が、4の倍数になっていることです。

1も5も9も、4で割ると1余る自然数であることから、

$3x + 5$  の  $x$  に、4で割ると1余る自然数を代入すると、 $3x + 5$  の値は4の倍数になる。

と予想しました。

- (1) 下線部の予想が正しいことを証明しなさい。その際、「 $n$ を0以上の整数とすると、」に続けて書きなさい。(6点)
- (2) この発表を聞いて、BさんとCさんはそれぞれ次のような予想をしました。  
【Bさんの予想】、【Cさんの予想】の内容が正しいとき、 ~  にあてはまる1けたの自然数をそれぞれ書きなさい。(6点)

【Bさんの予想】

$3x + 5$  の  $x$  に、 で割ると  余る自然数を代入すると、

$3x + 5$  の値は7の倍数になる。

【Cさんの予想】

$3x + 5$  の  $x$  に自然数を代入したときの値を、3で割ると余りは2になり、

$(3x + 5)^2$  の  $x$  に自然数を代入したときの値を、3で割ると余りは  になる。

- 4 右の図1のように、 $\triangle ABC$ の辺AB上に、 $\angle ABC = \angle ACD$ となる点Dをとります。また、 $\angle BCD$ の二等分線と辺ABとの交点をEとします。AD = 4 cm, AC = 6 cmであるとき、次の各問に答えなさい。(16点)

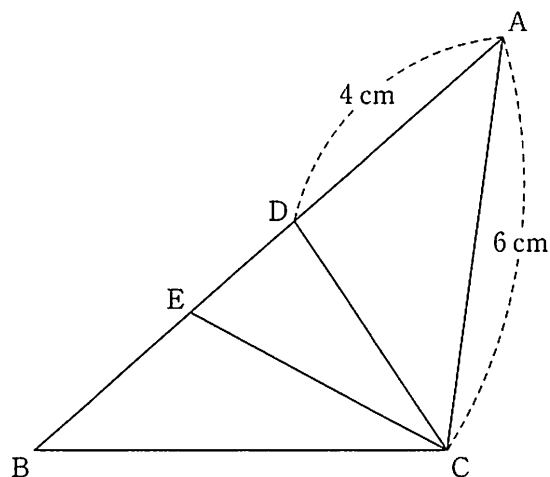


図1

- (2) 右の図2のように、 $\angle BAC$ の二等分線と辺BCとの交点をF、線分AFと線分EC、DCとの交点をそれぞれG、Hとします。このとき、 $\triangle ADH$ と $\triangle ACF$ が相似であることを証明しなさい。(6点)

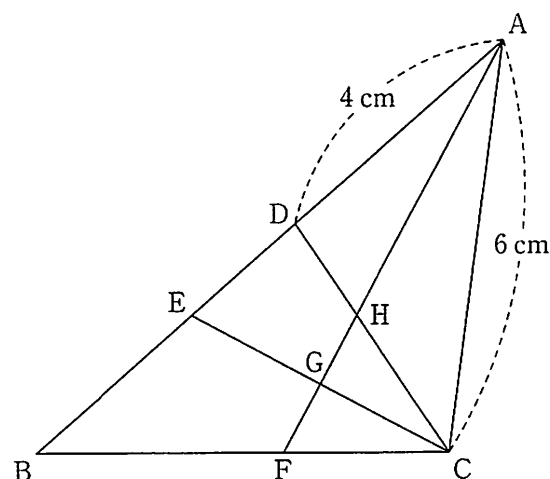


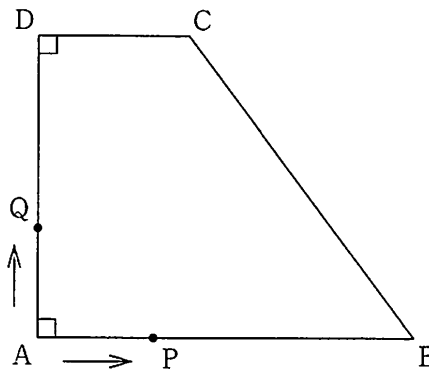
図2

- (3) 図2において、 $\triangle ABC$ の面積が $18 \text{ cm}^2$ であるとき、 $\triangle GFC$ の面積を求めなさい。(5点)

5 右の図のような,  $AB = BC = 5 \text{ cm}$ ,  $CD = 2 \text{ cm}$ ,  $DA = 4 \text{ cm}$ ,  $\angle A = \angle D = 90^\circ$  の台形 ABCD があります。

点 P は点 A を出発して, 辺 AB 上を毎秒  $1 \text{ cm}$  の速さで動き, 点 B に到着すると止まります。また, 点 Q は点 A を出発して, 辺 AD, DC, CB 上を順に毎秒  $1 \text{ cm}$  の速さで動き, 点 B に到着すると止まります。

2 点 P, Q が点 A を同時に出発してから  $x$  秒後の  $\triangle APQ$  の面積を  $y \text{ cm}^2$  とするとき, 次の各問に答えなさい。(17 点)



(1) 点 Q が点 D に到着するまでの  $x$  と  $y$  の関係を式で表しなさい。また, そのときの  $x$  の変域を求めなさい。(5 点)

(2)  $\triangle APQ$  と  $\triangle AQC$  の面積比が  $3 : 1$  になるときの  $x$  の値をすべて求めなさい。(6 点)

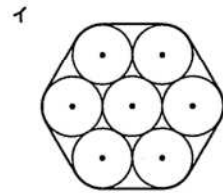
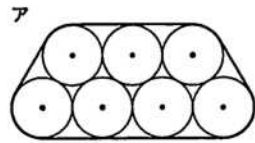
(3)  $\triangle APQ$  の面積が台形 ABCD の面積の半分になるときの  $x$  の値を, 途中の説明も書いてすべて求めなさい。(6 点)

(以上で問題は終わりです。)

1

(1) ■	(2) ■	(3) ■
		$x =$
(4) ■	(5) ■	(6) ■
$a =$	ア イ	
(7) ■	(8) ■	(9) ■
		人
(10) ■		

(説明)



答え cm

2

(1) ■

(2) ■

$\text{cm}^3$

1, 2の計

受検番号 第 番

【切りはなしてはいけません。】

【ここには何も書いてはいけません。】

3

(1) ■

(証明)  $n$  を 0 以上の整数とすると、

(2) ■

ア イ ウ

4

(1) ■

BE = cm

(2) ■

(証明)

(3) ■

$\text{cm}^2$

5

(1) ■ (xの変域)

$y =$

(2) ■

$x =$

(3) ■

(説明)

答え  $x =$

1, 2の計

得点 ※

受検番号 第 番

解答用紙